議　事　日　程　第　１　号

平成２６年１２月２日（火）午前１０時開議

日程第　１　会議録署名議員の指名

日程第　２　会期の決定

日程第　３　議員の辞職許可報告について

日程第　４　報第１３号　一般財団法人米沢市体育協会の平成２６年度事業計画の報告について

日程第　５　承第　２号　専決処分事件の承認を求めることについて

日程第　６　議第６８号　置賜総合文化センターの指定管理者の指定について

日程第　７　議第６９号　市立米沢図書館等の指定管理者の指定について

日程第　８　議第７０号　米沢市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第　９　議第７１号　米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について

日程第１０　議第７２号　米沢市敬師児童センター等の指定管理者の指定について

日程第１１　議第７３号　米沢市国民健康保険条例の一部改正について

日程第１２　議第７４号　米沢市福祉事務所設置条例の一部改正について

日程第１３　議第７５号　米沢市児童センター使用料条例の一部改正について

日程第１４　議第７６号　米沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について

日程第１５　議第７７号　米沢市地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について

日程第１６　議第７８号　米沢市立病院医師奨学資金貸付条例の設定について

日程第１７　議第７９号　平成２６年度米沢市一般会計補正予算（第６号）

日程第１８　議第８０号　平成２６年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第２号）

日程第１９　議第８１号　平成２６年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第１号）

日程第２０　請願の付託

〰〰〰

出欠議員氏名

出席議員（２３名）

１番	木村芳浩	議員		２番	相田克平	議員
３番	髙橋嘉門	議員		４番	佐藤弘司	議員
５番	山田富佐子	議員		６番	山村明	議員
７番	鈴木章郎	議員		８番	高橋壽	議員
１０番	佐藤忠次	議員		１１番	遠藤正人	議員
１２番	堤郁雄	議員		１３番	工藤正雄	議員
１４番	齋藤千恵子	議員		１５番	島軒純一	議員
１６番	海老名悟	議員		１７番	渋間佳寿美	議員
１８番	相田光照	議員		１９番	中村圭介	議員
２０番	小島卓二	議員		２１番	佐藤兎	議員
２２番	髙橋義和	議員		２３番	小久保広信	議員
２４番	我妻徳雄	議員				

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	安部三十郎	副市長	小林正夫
総務部長	須佐達朗	企画調整部長	山口昇一
市民環境部長	赤木義信	健康福祉部長	菅野智幸
産業部長	夛田美佐雄	建設部長	細谷圭一
会計管理者	神田仁	総務課長	菅野紀生
財政課長	後藤利明	総合政策課長	我妻秀彰
水道部長	加藤吉宏	病院事業管理者	芦川紘一
市立病院事務局長	加藤智幸	教育委員会委員長	髙橋英機
教育長	原邦雄	教育管理部長	船山弘行

教育指導部長	土屋　宏	農業委員会会長	伊藤精司
農業委員会事務局長	髙橋寿一	選挙管理委員会委員長	小林　栄
選挙管理委員会事務局長	生田英紀	代表監査委員	大澤悦範
監査委員事務局長	宇津江俊夫		

出席した事務局職員職氏名

事務局長	近野長美	事務局次長	高野正雄
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	青木重雄
主査	堤　治	主任	我妻政仁

平成２６年１２月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会議名	場所	上程・付託			運営
						議案	発議	請願	
1	12/2	火	午前10時	本会議	本会議場	16		1	議案上程説明、総括質疑、議案付託、請願付託
2	12/3	水		休会					（議案調査）
3	12/4	木	午前10時	本会議	本会議場				一般質問
4	12/5	金	午前10時	本会議	本会議場				一般質問
5	12/6	土		休会					
6	12/7	日		休会					
7	12/8	月	午前10時	本会議	本会議場	2			一般質問、議案上程説明、議案付託、委員の選任
			終了後	議会運営委員会	委員会室				追加議案の概要と取り扱い、議会日程について
8	12/9	火	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	4		1	議案審査、請願審査
9	12/10	水	午前10時	民生常任委員会	委員会室	7			議案審査
10	12/11	木	午前9時30分	議会運営委員会	委員会室				追加議案の概要と取り扱い、議会日程について
			午前10時	産業建設常任委員会	委員会室	1			議案審査
			午後1時または市政協議会終了後	本会議	本会議場	7			議案上程説明、議案付託
11	12/12	金	午前９時	総務文教常任委員会	委員会室	1			議案審査
			午前11時	予算特別委員会	委員会室	10			議案審査
12	12/13	土		休会					
13	12/14	日		休会					
14	12/15	月	午前10時	悪臭問題特別委員会	委員会室				所管調査
			午後１時	市立病院建替特別委員会	委員会室				所管調査
15	12/16	火	午前10時	議会運営委員会	委員会室				発議の取り扱い、日程協議
16	12/17	水		休会					
17	12/18	木	午前10時	本会議	本会議場				各常任委員長報告、予算特別委員長報告

午前１０時００分　開会・開議

○島軒純一議長　おはようございます。

ただいまの出席議員23名であります。

去る11月25日招集告示されました平成26年12月定例会は、ここに成立いたしました。

ただいまから平成26年米沢市議会12月定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第１号により進めます。

日程第１　会議録署名議員の指名

○島軒純一議長　日程第１、会議録署名議員の指名でありますが、会議規則第88条の規定により指名いたします。

３番　髙　橋　嘉　門　議員
１２番　堤　　郁　雄　議員
１９番　中　村　圭　介　議員

以上３名の方にお願いいたします。

日程第２　会期の決定

○島軒純一議長　次に、日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から12月18日までの17日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から12月18日までの17日間と決定いたしました。

日程第３　議員の辞職許可報告について

○島軒純一議長　次に、日程第３、議員の辞職許可報告についてを議題といたします。

去る11月25日、白根澤澄子議員から一身上の都合により11月28日付をもって議員辞職したい旨の願いがありましたので、地方自治法第126条の規定により、本職において11月28日の議員の辞職を11月27日に許可いたしましたので、御報告いたします。

日程第４　報第１３号一般財団法人米沢市体育協会の平成２６年度事業計画の報告について

○島軒純一議長　次に、日程第４、報第13号一般財団法人米沢市体育協会の平成26年度事業計画の報告についてを議題といたします。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

日程第５　承第２号専決処分事件の承認を求めることについて

○島軒純一議長　次に、日程第５、承第２号専決処分事件の承認を求めることについてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長　ただいま上程になりました承第２号専決処分事件の承認を求めることについて説明いたします。

処分第16号平成26年度米沢市一般会計補正予算（第５号）は、来る12月14日に執行されます第47回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に伴い、選挙費の増額補正を行ったものであります。

以上は、緊急を要したため、地方自治法第179条第１項本文の規定により専決処分したもので、同条第３項の規定によりその承認を求めるため提案するものであります。

何とぞ御了承賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長　ただいまの市長説明に対しご質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

承第２号を承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　御異議なしと認めます。

よって、承第２号は承認することに決まりました。

日程第６　議第６８号置賜総合文化センターの指定管理者の指定について外１３件

○島軒純一議長　次に、日程第６、議第68号置賜総合文化センターの指定管理者の指定についてから日程第19、議第81号平成26年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第１号）までの議案14件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長　ただいま上程になりました議第68号から議第81号までの14案件について説明いたします。

初めに、議第68号、議第69号及び議第72号につきましては、関連がありますので一括して説明いたします。これらの案件は、本市の公の施設の管理を行わせる指定管理者について、議第68号及び議第72号については平成27年度から、議第69号については平成28年度から期間を定めて指定するため提案するものであります。

次に、議第70号米沢市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について説明いたします。本案は、米沢市西部コミュニティセンターの室名を改めるとともに、当該室の室料を新たに設定するほか、米沢市三沢コミュニティセンターの室名を改めようとするため提案するものであります。

次に、議第71号米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について説明いたします。本案は、上郷小学校浅川分校を廃止しようとするため提案するものであります。

次に、議第73号米沢市国民健康保険条例の一部改正について説明いたします。本案は、健康保険法施行令の一部改正に伴い出産育児一時金の額を改めようとするほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第74号米沢市福祉事務所設置条例の一部改正について説明いたします。本案は、母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴い規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第75号米沢市児童センター使用料条例

の一部改正について説明いたします。本案は、集団指導の実施に係る児童センターの使用料の額を改めようとするため提案するものであります。

次に、議第76号米沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について及び議第77号米沢市地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定については、関連がありますので一括して説明いたします。

両案は、いわゆる第３次一括法による介護保険法の一部改正に伴い、指定介護予防支援等の事業及び地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準等を定めるため提案するものであります。

次に、議第78号米沢市立病院医師奨学資金貸付条例の設定について説明いたします。本案は、市立病院の医師の継続的かつ安定的な確保に向け奨学資金貸付制度を設けるに当たり、必要な事項を定めるため提案するものであります。

次に、議第79号から議第81号までの補正予算３案件について説明いたします。

議第79号平成26年度米沢市一般会計補正予算（第６号）は、産業用地の処分や国からの事業内示などにより緊急に補正を必要とする事業費として5,805万3,000円を増額しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は389億7,945万7,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、総務費におきましては、ふるさと応援寄附金の返礼品に要する経費やふるさと応援基金積立金として1,600万円を増額しようとするほか、民生費におきましては小規模福祉施設スプリンクラー整備事業費補助金などとして1,344万6,000円を、商工費におきましては米沢オフィス・アルカディア用地の処分に伴う売却益の産業用地基金への繰出金として2,216万8,000円をそれぞれ増額しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金や財産収入などを増額するとともに、一般財源として財政調整基金繰入金、普通交付税を増額しようとするものであります。

あわせて、新文化複合施設整備に関し繰越明許費を設定するとともに、指定管理者制度に係る３件を含む９件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

次に、特別会計でありますが、議第80号平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第２号）につきましては、介護保険制度改正に伴うシステム改修費を増額しようとするものであります。

議第81号平成26年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第１号）につきましては、公共下水道事業に係る債務負担行為を追加しようとするものであります。

以上、提案いたしました各議案につきましてよろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長　ただいまの市長説明に対し総括質疑を許可します。御質疑ありませんか。３番髙橋嘉門議員。

○３番（髙橋嘉門議員）　米沢市の財政状況について、今回、補正予算もあるわけですが、議会には以前、ことしの歳入、税収なり交付税については減額といいますか不足するというような報告がありました。それで先日ですが、市長が記者会見の中で、その状況について、税収が３億数千万円、そして地方交付税が３億円ぐらいということで、６億数千万円ほどの歳入が不足する。そして歳出では、消費税なり、電気料金の値上げなり、またさまざまな契約案件についてはいろいろ値上がりしているということの中で、総額で約10億円ほどことし26年度決算を見込む中では不足するということがありました。

それで、私たち議会には当時６億円ぐらいの減収ということがあったわけですが、記者会見の中では10億円ということが出された中で、やはりあ

る意味、私たち議会にはやはりその状況について詳しく説明いただけなかったのが残念だなと思っているわけですが、その辺、歳入について、税収そして地方交付税の減額になった要因についてここでお答えいただきたいと思いますし、また歳出の増額について説明いただきたいと思います。

○島軒純一議長　須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長　まず、今髙橋嘉門議員からありました市税について３億円の減収、これは多分３億2,000万円と申し上げたと思います。それから普通交付税については３億円、そのとおりでございます。それから消費税については３億円、これがやはり支出増となっていると。まず確認させていただきます。

それから、見込みを下回った主な理由ということでございますが、まず市税については、増加すると見込んでおりました市民税、この総所得が１％ほど減少したということに伴いまして減っていると。それから、法人市民税については若干の伸びを期待していたわけですが、その伸びが予想ほど伸びなかったということでございます。

それから、普通交付税につきましては、給与の削減措置の復元、これは期待していたわけですが、それから消費税の引き上げに伴う交付税の措置、これについては反映されていると理解はしておりますが、別途、別枠加算分という交付税措置がございますが、その部分が縮小されたという影響がありまして全体的には1.6％ほど減少したと、そういうことで御説明しているかと思います。

先ほど髙橋嘉門議員から６億円という話がありましたが、基本的には数字の中で10億円ということで説明していると思っておりますので、その辺は恐らく市税の歳入不足、それから普通交付税の不足、これを６億円と。さらに支出の増分、消費税、その辺のところのかかわりもあって６億円とされていたのかなと思いますが、我々としては10億円ということで御説明してきたつもりでございます。

○島軒純一議長　髙橋嘉門議員。

○３番（髙橋嘉門議員）　記者会見の中では、財源の不足分については財政調整基金、また公共施設等整備基金からということがありました。それで市民サービスを低下させないで何とか切り抜けたいということがありましたが、当初予算については、ある程度私たちの認識では、収入は多目に、歳出は何とか抑えていくというようなことの認識でいるわけですが、まるっきり逆転してしまった経緯があるわけです。そういうことを考えたときに、26年度の事業計画、またまちづくり総合計画の中で変更点といいますか、そういったところについて、この10億円の歳入減といいますか、経費とプラスしての10億円について、どのように対応されていくのかお伺いしたいと思います。

○島軒純一議長　須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長　まずは大前提でありますが、市民サービスへの影響はできるだけ抑えたいとそういった大方針のもとに、事業の見直しについては例外なく切り込んでいきたいと思っております。細かいものですが、旅費、消耗品、そういったものに限らず、できるだけ削減しながら27年度予算については切り込んでいくという形になるかと思いますが、取り組んでいきたいと思っているところでございます。

○島軒純一議長　髙橋嘉門議員。

○３番（髙橋嘉門議員）　ですから、10億円というお金、税収６億数千万円については少なくない金額なので、26年度事業は変更があるのかという部分をお聞きしました。

それで、３回目ですので、最後にお聞きします。今ありましたが、新年度予算についての考え方でございますが、ある意味、アベノミクスが思うように、有効求人倍率は上がっていると言っても、地方には所得の上った部分、また逆に消費税増税分や円安による値上がりで実質収入は減っているということがあるわけです。そういう中で、どういう見通しで米沢市の市民生活に影響のない予算

を組んでいくのか。その辺、ある意味、いろいろなところから聞こえてきますのは、さまざまな今まで有効な事業が来年度からはできませんよという話もお聞きします。その辺、市民生活のサービスの低下や、米沢市のこれからの産業振興、またそういった中でどのように27年度予算を取り組んでいくかお伺いしたいと思います。

○島軒純一議長　須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長　大変失礼しました。まず、26年度の予算について変更があるのかということでございますが、個別に各課と調整しているところもあります。既に予算の中ではある程度の額をつけている事業もあります。これについてもできるだけ圧縮できないかどうか26年度の予算から既に始めてございます。

それから、27年度の見込みでございますが、まずは、先ほど申し上げたことと繰り返しになって大変申しわけありませんが、できるだけ例外なく切り込んでいきたいと考えております。これまで、タブーという言い方はおかしいかと思いますが、市民サービスに影響があることを想定しながらどうしても切り込めない部分というのがございましたが、もし影響があるとしても最小限にとどめられるのであれば、その部分についても何とか団体とかの御理解も得ながらできるだけ切り込んでいく、そういったことで、各課には大変申しわけありませんがそういった御苦労も含めてお願いしているところでございます。

議員各位にもどうか御了承をお願いしたいと思っているところでございます。

○島軒純一議長　総務部長、結局市民生活に影響のないようにという答弁をしておきながら、最小限に切り込んでいくと。そこに髙橋嘉門議員はそごを感じているんだと思うので、少し整理してしゃべって。ちゃんと。須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長　金額を削減するということになりますと、金額だけ見ればやはり影響がないということにはならないかと思いますが、その部分について、金額の削減部分について御理解をいただけるのであれば、影響があるとしても市民の理解を得られるのであれば、これについてはある程度の削減は可能ではないかということで、一見矛盾するようではございますが、市民の理解を得ながらできるのではないかということで申し上げたところでございます。よろしくお願いします。

○島軒純一議長　２番相田克平議員。

○２番（相田克平議員）　市民の皆さんの声を代弁すれば「いいかげんにしてくれ」という状況だと思います。今回の市長会見、記事になったものを読んだり、これまでの議会説明、本日の部長答弁なんかを聞くと。３年連続赤字ということでしょう。一昨年の決算を踏まえた上で、私も今年度当初予算の審議のときに市税がふえるという見込みの根拠をお伺いしましたが、やはり見込み違いでは困るんです。

先ほど髙橋議員もちょっと言い間違いをされていたようですが、要するに、歳入は厳しく低く見て、歳出は高目というのが予算の組み方だという説明をずっと受けてまいりましたが、先ほどの部長答弁の中にも「期待」という言葉が出ました。期待と。期待とはどういうことなのですか。歳入の面で期待というのはどういうことなんですか。

ここでもう一度きちっとお伺いしておきたいんですが、今年度予算の歳入の見立て、どのような根拠でされたのかお知らせください。

○島軒純一議長　須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長　アベノミクスの効果が地方までは行き渡っていないと言われてはおりますが、ことしの１月ごろ、２月ごろ、そういった効果も含めて、景気雇用情勢、そういったものは回復すると。そういったところを勘案すれば市税全体としては伸びてくるだろうというふうに思っていたところでございます。期待と申し上げたのは、当然そういうふうにあってほしいと思っているわけでございます。それと実際の数字とは、表現は異なりますが、期待をしながら、そして見込んで数

字としては3.5％ということで掲げたわけでございます。でありますので、それが現実的に地方での個人所得、それから法人市民税の伸びにまで現実的にはつながってきていないという状況については心苦しいと思っているところでございます。

○島軒純一議長　相田克平議員。

○２番（相田克平議員）　民間企業なら、私、行政は民間企業とは違うというのはわかります。けれども、皆さんが経営感覚というものをお持ちであれば、いや、持たなければいけないと思います。特に幹部の職員の皆さんは。歳入、税収イコールこれ収入の予算です。売上予算。最大限達成するように努力義務があるわけです。結果としてこうだったでは済まされる問題ではありません。その感覚があるかないかです。市民の方々はやはり今回の報道を非常に不安に思っています。このままで米沢市は大丈夫なのか、破綻するんじゃないかと危機感を持っておられます。民間だったらこんな状況の中でボーナスなんか出ませんよ。

私は職員の皆さんが一生懸命仕事をされているのは理解しています。でも、やはり今回の今年度予算の歳入については、余りにも市民生活の実態というものを理解していないのではないかと言わざるを得ない。わかっていたらあんな予算組めませんって。日常的に私は商売しているからわかりますよ。皆さんの買い物がどういうふうになっているのか。どういう家計の状況なのか。市税の例えば滞納、各種料金、滞納状況なんかを見ればやはりわかるんじゃないですか。それを期待値で予算を組んでいて、しかも消費増税分、電気料等の値上がり分、これは予算を組むときに想定された話ではないですか。どちらも計算が違っているんです。こんな会計担当者がいたら民間では首です。いいですか。そういう重要な仕事なんです。しかも皆さんの自由に使えるお金じゃないんです。市民の方々が大変苦労して、本当に血のにじむような努力をして、そして納めているんです。その意識が低いとしか言わざるを得ない。

今回の結果について市長の考えをお聞きしたいと思いますが、今後どうされていくのかも含めてぜひ御答弁をお願いしたい。

○島軒純一議長　安部市長。

○安部三十郎市長　今のような相田議員の御批判を市民の方々から受けることのないようにこの難局をとにかく乗り切っていくという、そういうことをしていかなくてはならないというふうに強く決意をしているところです。

○島軒純一議長　もう少し具体的に現状に対する思いと今の考えと。今後について具体的に聞かれているわけですから。安部市長。

○安部三十郎市長　具体的には今部長がるる申し上げたとおりです。そして、市長としてどういう決意でいるかということですが、相田議員が申されたことはもっともでありますので、そういうところからとにかく脱却していけるように頑張っていかなくていけないというふうに思っているところです。

○島軒純一議長　相田克平議員。

○２番（相田克平議員）　最後になりますが、市長は具体的には部長がるる申し上げたと言いますが、部長は全然具体的なことを何も言っていないです。どうやって経費削減していって不足分を少しでも減らしていくのか、全く言っていないです。具体的なことは。除雪費削るわけですか。市民サービスに影響の出ないようにというふうなことをおっしゃいましたが、もし影響が出るようなことを行うんだったら、やはりみずからがまず身を切る部分を見せなければ御理解いただけないと思います。そして、本市の今後10年、20年と続いていくときに、これまでどおりの市民要望にくまなく応えていけるのかと言ったら、そうじゃないでしょう。立て直さなければいけないものはきちんと立て直さなければいけない。それは市民の方もわかっています。でも、日常的にかかっているさまざまな経費、修繕経費とか。人件費もそうです。そういうものをどういうふうにしていくのか。そして市

民の方々にもみずから汗をかいて担っていただかなければいけないところがふえていくわけでしょう。そうやってでも、将来のために、厳しい中でも将来のための予算を生み出して使っていこうじゃないかということをきちっとメッセージとして伝えなければ、財政は厳しい、人口は減っていくのをとめることができないみたいな状況で、この地域に、未来に、夢が持てますか。人はどんどん離れていきます。人口減に拍車がかかるような事態になります。そうはできないんじゃないですか。きれいごとの答弁は必要ない。きっちりやるべきことはやる。そして、市民の方々にお願いすべきはきちんと示してお願いしていくと。腹を決めてかかっていかなければ、３年間赤字が続いた状況なんか脱せるわけない。

今年度見込みが狂ったという話じゃないですよ、これは。現在、新年度予算を組んでいるところでしょうが、単純にシーリングかけて何％かずつ圧縮なんていう話ではないです。やはりきちんと選択と集中を図っていかなければいけない。よくおっしゃっていますけれども、全く前年度予算書のそのまま事項が余り変わっていなくて、10個ぐらい入れかわっているぐらいの話ではないですか。きちっと畳んでいく事業、圧縮していく事業については、理由、あとその対策というものを示しながら新年度予算を組んでいただきたいと思いますが、いかがですか。

○島軒純一議長　安部市長。

○安部三十郎市長　２つお答えします。まず、部長が具体的に示していないというお話でしたが、内部の事務事業の見直しということは述べているわけですので、まず第一にそれかというふうに思います。

そして、その後のさまざま御質問にあったお話、全くそのとおりでありますので、そういう路線で、すなわち一定率のシーリングをかけて終わりというような話ではなくて、今事務事業の見直しを行っておりますので、大体今御質問にあったような内容で３月議会に新年度予算を出すというふうにこちらで準備をしているところであります。

○島軒純一議長　ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長　総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案14件は、会議規則第37条第１項の規定により、お手元に配付しております議案付託表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る12月18日の本会議にその結果を報告願います。

日程第２０　請願の付託

○島軒純一議長　次に、日程第20、請願の付託であります。

今定例会において11月25日までに受理いたしました請願は１件であります。

会議規則第141条第１項の規定により、お手元に配付しております請願文書表のとおり所管の委員会に付託いたします。

委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る12月18日の本会議にその結果を報告願います。

散　　会

○島軒純一議長　以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。

午前１０時３４分　散　　会